

組織目標評価報告書（令和6年度）

24

部局名： 環境管理センター

部局長名： 寺東 宏明

目 標		目標の達成状況(成果)及び新たに生じた課題への取組 (部局での検証とそれに対する取組)
①教育領域	関連する 中期計画の番号	教育領域における目標・取組の達成状況及び新たに生じた課題等
		1. 環境分野並びに環境管理センターの業務に関連する教育訓練を関連部局と協力し、実施するため、環境分野並びに環境管理センターの業務に関連する教育教材を作成し、公開する。 2. 本学の環境教育に貢献するため、環境分野並びに環境管理センターの業務に関連する学部教育・大学院教育に参画する。 3. 全学的な環境マインドを醸成するため、環境分野並びに環境管理センターの業務に関連する教職員対象の講習等を実施する。
②研究領域	関連する 中期計画の番号	研究領域における目標・取組の達成状況及び新たに生じた課題等
		1. 環境分野並びに環境管理センターの業務に関連する情報を収集調査し、環境目標や環境報告書などの作成及び化学物質管理の法令改正への対応に活用し、本学の環境マネジメントに活用した。 2. センター教員が環境分野に関する研究成果を論文として3編公表した。 3. センター教員が環境分野に関する研究成果を学会で19回発表した。 4. センター教員は研究費獲得のための応募を行い、うち6件採択された。 5. センター教員は学内外における共同研究を推進した。(7件)
③社会貢献(診療を含む)領域	関連する 中期計画の番号	社会貢献(診療を含む)領域における目標・取組の達成状況及び新たに生じた課題等
		1. ステークホルダーとの環境コミュニケーションを図るとともに本学が社会的責務を果たすことに寄与するため、環境報告書並びに環境目標等を作成・公表する。 2. 地域における環境活動を推進するため、環境に関するイベントに対して学内外組織並びに学生と連携する。
④管理運営領域	関連する 中期計画の番号	管理運営領域における目標・取組の達成状況及び新たに生じた課題等
		1. センター教職員並びにその業務に係る教職員は協力してセンターの業務を円滑に遂行する。 2. センター業務の改善と効率化を図るため、センター教職員並びにその業務に係る教職員の業務範囲とその分担を明確化する。 3. 全学的な環境関連実務に貢献するため、センター運営委員会の見直しと活性化に務める。
⑤センター・機構等業務	関連する 中期計画の番号	センター・機構等業務における目標・取組の達成状況及び新たに生じた課題等
		1. 全学的な環境関連実務に貢献するため、環境マネジメント委員会等、環境施策に関係する委員会の円滑な開催に務める。 2. 本学の環境活動の公開に貢献するため、環境報告書を作成する。 3. 本学の研究の発展に安全面並びに法令遵守の面で貢献するため、化学物質管理システムの効果的運用を行うとともに化学物質監査を実施する。 4. 本学の環境安全衛生管理に貢献するため、関連部局と協力し、廃液受入、排水管理及び作業環境測定業務を行う。 5. 本学の環境関連実務に貢献するため、業務計画に示す法定報告及び届出を行う。

注1) 本様式全体が1ページに収まるよう作成してください。

注2) 自己評価による達成度(5～1)は非公表項目とし、組織目標評価結果を公表する際に消去します。